

科名 婦人科-34(b)
 対象疾患名 卵巣癌・子宮頸癌
 プロトコール名 BEV+TC(アロカリス併用)

Rp	形態	ルート	薬品名	投与量	時刻・コメント	1	21
1	点滴注	メイン	生理食塩液	500mL	ルートキープ	↓		
2	点滴注	側管	グラニセトロンバッグ アロカリス ファモチジン デキサート注 又は	1mg 235mg 20mg 3.3~19.8mg	30分かけて	↓		
3	点滴注	側管	パロノセトロンバッグ アロカリス デキサート注 ファモチジン	0.75mg 235mg 3.3~19.8mg 20mg	30分かけて	↓		
4	点滴注	側管	ネオレスタール注 生理食塩液	10mg 50mL	30分かけて	↓		
5	点滴注	側管	パクリタキセル 生理食塩液	175 or 150 or 135mg/m ² 500mL	必ず3時間かけて 専用ルート使用 ※壊死性抗がん剤	↓		
6	点滴注	側管	カルボプラチン 生理食塩液	AUC6 250mL	1時間以上かけて	↓		
7	点滴注	側管	アバステン 生理食塩液	15mg/kg 100mL	医師の指示通り	↓		

★1クール=21日

~MEMO~

催吐レベル3(30%~90%)

day2-4にてカトロン錠を朝,昼食後に4mg/回

<パクリタキセル>

禁忌:薬剤アレルギーの既往の多い症例,アルコール含有,アルコールアレルギーの確認要

アレルギー好発時期:初回,2回目(投与開始から10分間はベッドサイドを離れない)

PVCフリーかつフィルター付き(回路名:JY-PF340P52)を使用

薬剤特徴:1mL=20滴⇒滴下数1.6倍(90滴/分×1h)

<カルボプラチン>

投与量計算:AUC6=6x(Ccr+25)※Ccrは原則Jelliffe法

アレルギー好発時期:8回目以降

<アバステン>

3レジメン以上の化学療法歴,消化管等腹腔内炎症の合併症例使用不可

創傷治癒遅延の作用により術後28日以内の投与不可

投与速度:初回90分,忍容性良好であれば60分,30分まで短縮可